

前橋工科大学 シラバス

開講学科	建築学科	実務家科目	—																																
科目名	建築設計Ⅲ	標準対象年次	選択／必修	科目コード																															
		3年次	必修	14000701																															
担当教員	若松均・石黒由紀・青木弘司・高塚章夫 (全回、全教員出席のもと指導)	単位数	学期	曜日	時限																														
		2単位	前期	月曜日	4,5時限																														
授業の教育目的・目標	人間の個の生活から社会生活の領域にいたる建築をテーマとする。計画地をリサーチし周辺環境を理解するとともに計画条件と構造、設備、法規等との関係を明らかにしながら、人々の行動と空間構成のあり方を考察し設計能力の向上を目的とする。																																		
学科の学修・教育目標との関係	建築設計者・技術者として記述能力、描画能力、ものを作る能力を通して、自分の考えを表現することが出来る。																																		
キーワード	都市・コンテキスト・公共・スケール・内と外																																		
授業の概要	サーヴェイを通じて、地域、周辺環境との関係から建築のあり方を考える。文化・学校・複合施設等の中規模建物の設計課題を2～3出題する。																																		
授業の計画	<table border="1"> <tr><td>第1回：</td><td>担当教員の紹介及びレクチャー、第1課題出題</td></tr> <tr><td>第2回：</td><td>エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握</td></tr> <tr><td>第3回：</td><td>エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第4回：</td><td>エスキスチェック③、中間提出及び講評会</td></tr> <tr><td>第5回：</td><td>エスキスチェック④、要求図面とスタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第6回：</td><td>エスキスチェック⑤、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討</td></tr> <tr><td>第7回：</td><td>第1課題提出、講評会、第2課題出題</td></tr> <tr><td>第8回：</td><td>エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握</td></tr> <tr><td>第9回：</td><td>エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第10回：</td><td>中間提出及び講評会</td></tr> <tr><td>第11回：</td><td>エスキスチェック③、配置、平面、断面、スタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第12回：</td><td>エスキスチェック④、要求図面とスタディ模型による検討</td></tr> <tr><td>第13回：</td><td>エスキスチェック⑤、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討</td></tr> <tr><td>第14回：</td><td>第2課題提出、講評会、授業総評</td></tr> <tr><td>第15回：</td><td>パーティカル・レビュー</td></tr> </table>					第1回：	担当教員の紹介及びレクチャー、第1課題出題	第2回：	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握	第3回：	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討	第4回：	エスキスチェック③、中間提出及び講評会	第5回：	エスキスチェック④、要求図面とスタディ模型による検討	第6回：	エスキスチェック⑤、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討	第7回：	第1課題提出、講評会、第2課題出題	第8回：	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握	第9回：	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討	第10回：	中間提出及び講評会	第11回：	エスキスチェック③、配置、平面、断面、スタディ模型による検討	第12回：	エスキスチェック④、要求図面とスタディ模型による検討	第13回：	エスキスチェック⑤、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討	第14回：	第2課題提出、講評会、授業総評	第15回：	パーティカル・レビュー
第1回：	担当教員の紹介及びレクチャー、第1課題出題																																		
第2回：	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握																																		
第3回：	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討																																		
第4回：	エスキスチェック③、中間提出及び講評会																																		
第5回：	エスキスチェック④、要求図面とスタディ模型による検討																																		
第6回：	エスキスチェック⑤、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討																																		
第7回：	第1課題提出、講評会、第2課題出題																																		
第8回：	エスキスチェック①、周辺環境のリサーチ、配置の検討、ヴォリュームの把握																																		
第9回：	エスキスチェック②、配置、平面、断面、スタディ模型による検討																																		
第10回：	中間提出及び講評会																																		
第11回：	エスキスチェック③、配置、平面、断面、スタディ模型による検討																																		
第12回：	エスキスチェック④、要求図面とスタディ模型による検討																																		
第13回：	エスキスチェック⑤、プレゼンテーション、図面レイアウトの検討																																		
第14回：	第2課題提出、講評会、授業総評																																		
第15回：	パーティカル・レビュー																																		
受講条件・関連科目	原則として建築設計基礎Ⅰ・Ⅱ、建築設計Ⅰ・Ⅱを履修すること。 建築史Ⅰ・Ⅱ、インテリアⅠ・Ⅱ、もできる限り履修すること																																		
授業方法	課題出題時に課題内容・設計条件を説明しそれに従い課題作成を行う。4名の担当教員が毎週、順番に各グループを担当、指導する。講評は全教員で行う。																																		
テキスト・参考書	コンパクト建築設計資料集成、課題に則した参考書を提示する。配布資料あり。 「Vvectorworks (ベクターワークス)」を活用する。																																		
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題提出物 (80%) ・ プレゼンテーション (20%) ・ 注意事項 (原則6回以上欠席は単位取得不可) 																																		
履修上の注意	社会・文化・芸術などあらゆる分野に関心をもち、建築専門誌を読み、展覧会・講演会に参加し実際の建築を訪れ体験すること。設計課題は単位取得のためだけではなく、就職活動時の重要な資料となるので完成度の高いポートフォリオを作成して欲しい。																																		